あおば社協だより

2026 11月号

「あおば社協だより」は、
横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、青葉区社協）が実施している事業やイベントのお知らせ、報告等、青葉区内の地域福祉に関する情報を掲載しています。

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会
ホームページ https://aosha.jp/

青葉区社協 検索

Instagram やってます！

事業紹介1 食品・雑貨の寄付大募集＆ＦＳＡ（Food Support Aoba）～食を通じた身近な助け合いの輪～！

ご家庭で眠っている食品や雑貨はありませんか？
あなたのおすそわけの気持ちが、誰かのありがとうにつながります。地域の助け合いの輪を広げるために、ぜひご協力よろしくお願いいたします！

〈ご寄付いただきたいもの〉※未開封・未使用

食品（賞味期限が令和９年２月以降、常温保存可能なもの）
精米、パックごはん、缶詰、レトルト食品、乾麺、お菓子、調味料

生活雑貨（市販のものに限る） ティッシュ、トイレットペーパー、バスタオル、アルミホイル、食品用ラップフィルム、歯ブラシ、洗剤（食器用・洗濯用）、不織布マスク（大人・幼児用）、制服用Ｙシャツ（白）、上履き、赤白帽子、色鉛筆、折り紙、漢字・算数練習帳、大学ノート、５ミリ/10 ミリ方眼ノート

～食品・雑貨の寄付大募集の日程～

受取場所	期間・受付時間
ふれあい青葉（青葉区社協）	11/24（火）～12/4（金） 10 時～17 時 （日・祝日は 10 時～16 時まで）
すすき野地域ケアプラザ	12/4 日（金）～12/5（土） 10 時～16 時
荏田西地区社会福祉協議会ラジオ体操会場（雨天中止）	泉公園 11/24(火)・12/1(火)、猿田公園 11/26(木)・12/3(木)、泉田向公園 11/27(金)・12/4(金)、憩いの広場（荏田西コミュニティハウス）11/28(土) ※全会場９時～９時 15 分

“フードサポートあおば（FSA）“では、地域に「支え合いの輪」を広げていくことを目的として、寄付いただいた食品等のお渡しや地域の情報提供を行っています。
今回は右記日時で実施する予定です！詳細や申込につきましては、本会ホームページをご覧下さい。⇒



～フードサポートあおばの日程～

会場	日時
美しが丘地域ケアプラザ	12/６（日）13 時～15 時、12/７（月）10 時～15 時
ふれあい青葉（青葉区社協）	12/11（金）14 時～16 時、12/12（土）10 時～15 時
すすき野地域ケアプラザ	12/13（日）13 時～15 時
鴨志田地域ケアプラザ	12/18（金）14 時～16 時、12/19（土）10 時～15 時
奈良地域ケアプラザ	12/18（金）14 時～16 時、12/19（土）10 時～15 時

事業紹介2 赤い羽根共同募金＆年末たすけあい募金



～共同募金運動へのご協力のお願い～

今年度も 10 月１日（木）より、共同募金運動が開始されております。自治会・町内会や民生委員児童委員の皆様、各団体のイベント等を通じてお寄せいただいた募金は、区内の福祉活動団体・施設や地区社協等への活動や県域の活動に使われます。

～山内あおばちゃんの等身大パネルを貸出します！～


パネル実物

山内あおばちゃんとは、「Yocco18」という「身近な地域に親しむきっかけづくり」をコンセプトとしたプロジェクトにより作成されたキャラクターです。
身長 163㎝、青葉区の花である梨のパンプスや、市が尾古墳群モチーフのスカートを着用しているのが特徴です♪共同募金青葉区支会とコラボしたイラストを特別に作成してもらいました！共同募金の啓発を目的として、等身大パネルの貸出を募集します。ご希望の団体、施設、企業様等がいらっしゃれば、本会までご連絡下さい。
※利用目的によっては貸出できない場合もありますので、ご了承ください。

～年末たすけあい募金とは？～

赤い羽根共同募金とともに共同募金会が行っている募金活動で、年末たすけあい募金は年越しに向けた隣近所のたすけあいが発端となった募金運動です。
みなさまからお寄せいただいた募金は、神奈川県共同募金会経由で青葉区社協に配分されます。地域福祉の推進を図ることを目的に、毎年 11 月１日～１月 31 日に青葉区内で実施される事業や活動を対象に助成を行っています。
※助成対象にはいくつかの条件があります。

～年末たすけあい募金の使いみち（令和７年度実績）～

すべてが区内の福祉保健活動に使われています。

①区内福祉保健活動団体への助成	88 団体	6,152,838 円
②区内 15 地区社会福祉協議会への助成		10,234,437 円
③区社会福祉協議会事務費		171,661 円



事業紹介3 あおばボランティアセンター

問合せ先:☎045-972-7018（月～土曜日 9時～17時（祝日・年末年始を除く））

あおばボランティアセンターでは「ボランティア活動をしたい方」と「ボランティアを受けたい方」とをつなぐ役割を担っており、ボランティアに関する情報提供や相談受付を行っています。私にも何かできることはあるかな？と思っている方、趣味・特技を活かしたい方、ボランティアをお願いしたい方、ぜひボランティアセンターまでご連絡ください。

★「ちょこっとお助け講座」開催報告＆「ちょこっとお助けボランティア」大募集★

趣味や特技を生かしたり、すきま時間や家でできるちょっとした作業を通じて、地域の役に立ちたいと思っている方を対象に５～６月に「ちょこっとお助け講座」を開催し、延べ 29 名の方にご参加いただきました！その後、寄付物品の仕分けや放課後キッズクラブで使用する折り紙の飾り、地区のお祭りのお花飾りの作成にご協力いただきました。引き続き「ちょこっとお助けボランティア」を大募集しています。主に軽作業の活動ですので、お子様やご高齢の方でも OK です！ご興味ある方はお気軽にご連絡ください！

【ボランティア保険等の現金の取り扱いについて】

12 月より防犯対策および金銭管理の適正化のため、日曜日・祝日および平日夜間帯（17 時以降）の現金取り扱いを終了させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。


作った作品


活動の様子

詳細はこちら↑

新規会員団体紹介

社会福祉法人あおばの実 グループホーム グリーンヒルＡ

障害者対象の期限を定めない長期滞在型グループホームを運営しています。2025 年３月に開所した、新築でとても綺麗なアパートタイプのグループホームです。自分らしい生活の構築と生活のスキルの向上を目指し、現在は、８人の方で生活しています。プライベートも確保しながら、夕食時は皆で集まって交流を深められます。また、地域の一員として公園清掃や防災訓練等にも参加しています。

住所：青葉区すみよし台 17-10
TEL：045-482-9682



お知らせ1 第32回青葉区社会福祉大会 事前申込不要

社会福祉に功労があった方々や団体を表彰し、感謝の意を表すための表彰式典および青葉かがやく生き生きプラン事例発表を開催します。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

日時：12/9（水）13:30～15:30
場所：青葉公会堂（青葉区市ケ尾町３１－４）
内容：第１部 社会福祉功労者表彰式典
第２部 青葉かがやく生き生きプラン（第５期青葉区地域福祉保健計画）事例発表
発表団体：荏子田民生委員・児童委員チーム、クローバー・ハート
コーディネーター：愛知東邦大学 教授 西尾 敦史氏
※駐車場利用の割引はございません。公共交通機関をご利用ください。


昨年の様子

入口ロビーで区内障害者施設・団体による物品販売等があります。

お知らせ2 福祉保健活動拠点

11 月の１か月間、館内利用のみなさまに「窓口満足度調査」を行います。受付にてアンケート用紙をお渡ししますのでご協力お願いいたします。
結果については令和９年１月頃に公表予定です。

お知らせ3 はじめての災害ボランティア講座 参加費無料

被災地での支援体験を交えながらの講義を通じて、災害ボランティアセンターの役割について学び、災害時に地域で何ができるのかを考える講座です。

日時：12/21（月）10：00～12：00
場所：ふれあい青葉（青葉区社協）２階 多目的研修室
講師：横浜市社会福祉協議会 横浜市ボランティアセンター 原田 亮氏
対象：青葉区在住、在勤、在学、その他興味のある方
定員：25 名（応募者多数の場合抽選）
申込：右記二次元コードもしくはお電話にて ✉切：12/16（水）

お知らせ4 寄付者・賛助会員 御礼

ご協力いただきありがとうございます。(4/1～10/31)
（物品のご寄付をいただいた皆さま）（敬称略）
関根宏一、青葉区役所地域振興課資源化推進担当・資源循環局、大場みすずが丘地区センター、大山茂樹、小林幸次、桑垣政江、第一生命労働組合町田支部、匿名 11 件
（賛助会費のご納入をいただいた団体さま）（敬称略）
横浜緑吹奏楽団

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町 1169 番地 22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」内
電話 **045-972-8836**（代表） **045-972-7018**（ボランティアセンター） **045-479-9111**（移動情報センター）
045-414-6068（あんしんセンター） FAX **045-972-7519**
メール **info-aoba@yokohamashakyo.jp**（代表） URL **https://aosha.jp/**



八十周年 ありがとう。これからも一緒に。

「あおば社協だより」は、年末たすけあい募金配分金および区社協会費の一部を財源として発行しております。